# 令和4年度事業報告

# I. 活動概要

蓮田市社会福祉協議会地域福祉活動計画2018の基本理念である「共に生き、共に支え合う共生社会の実現」に基づき、地域社会にある福祉課題を解決することを目的として、市民や関係団体と連携を強化し役割分担を行いながら、地域福祉の推進に努めた。

# Ⅱ. 重点事業

事業の結果または成果 事業の概要 1 法人後見事業 ○法人後見運営委員会を開催し、事業実施規程に基づき受任に向けた事業の運営方針や対象者の ○目的 認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者 要件等について確認を行った。 など意思決定が困難なかたの判断能力を補うた ○さいたま家庭裁判所へ法人後見事業の内容や実施体制を伝達し、受任に向けた連携を図った。 め、法人として後見事業に取り組むことで、地域 ○埼玉県が開催する埼玉県成年後見制度利用促進協議会に参画し、県内の成年後見事業の実施体 のセーフティネットとしての役割を推進する。 制や実施方法の把握に務めた。 ○初回受任に向け蓮田市と連携、情報交換等を行った。 ○内容 早期に実施体制の整備・充実を図る。また、法 人として成年後見人、保佐人、補助人になること で、成年被後見人、被保佐人、被補助人の身上保 護や財産管理を行い、対象者の権利を擁護する。

# 2 蓮田はなみずき作業所運営事業

○目的

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス (生活介護)の事業所「蓮田はなみずき作業所」 を運営し、利用者が自立した日常生活を営むこと ができるよう、個別の支援計画を作成し、日常生 活支援などのサービスを提供する。また、施設の 老朽化が進んでいるため、蓮田市と協力し建替え を推進する。

○内容

(1) 多様な日中活動の提供

障害福祉サービス(生活介護)の事業所として利用者それぞれの支援計画に基づき、軽作業や自主製作品の作製及びレクリエーションを実施した。また、利用者の安全確保と利便性を図るため送迎サービスを実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手洗い、うがい、手指消毒、マスクの着用等を徹底し、施設内の消毒、換気に努めた。欠席者に対し訪問や電話連絡による健康管理、相談支援等の在宅支援を実施した。

また、週2回(火、金曜日)に職員の抗原検査を実施した。

利用者	男性	女性	計
知的障がい者	8人	10人	18人
重複障がい者	4人	3人	7人
合 計	12人	13人	25人

※送迎サービスは23人から利用申請があり、そのうち常時10人程度が利用している。

- (1) 多様な日中活動の提供
  - ○蓮田市内外の企業の協力を得て、多くの軽作業を請け負うと共に、新型コロナウイルス感

作業(請負作業や自主製品作製作業)への取り 組みなど働く意欲が得られる活動や、季節ごとの レクリエーションやスポーツ、音楽等を通じ生活 の質を高められる活動を提供する。

#### (2) 社会参加の推進

「やさしさいきいきフェスティバル」や「ふれあいランド」など、イベントへの参加を通し地域との交流の機会を図る。また、バス等での外出研修を実施し社会参加の機会を図る。

(3) 利用者及び保護者との面談等の実施

保護者会(年1回)の開催や個人面談(年2回)、保護者参加行事(暑気払い・忘年会など)を実施する。

#### (4) PR活動の実施

蓮田はなみずき作業所の周知のため、広報誌 「はなみずき通信」の関係各所への配布、活動紹 介展を開催する。

(5) 蓮田はなみずき作業所の建替え

蓮田市と協力し、施設の建替えを推進する。なお、その際には利用者がより利用しやすく、魅力を感じる施設を目指す。

# 3 ホームヘルパー派遣事業

#### ○目的

介護保険法や障害者総合支援法に基づく事業所としてホームヘルパー派遣事業を実施し、在宅で介護などを必要とするかたが能力に応じた日常生活と地域での安定した社会生活を送れるよう、個別の支援計画を作成し、適切なホームヘルパー派遣サービスを提供する。

染拡大防止に努めながらレクリエーション等を実施する日中活動を提供した。

作業収益 430,533円 請負元企業

内訳 請負作業 422,633円 ・白岡文化センター

自主製品販売売上 7,900円 ・むさしビルクリーナー

• 染谷製作所 他

#### (2) 社会参加の推進

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「やさしさいきいきフェスティバル」等のイベントは全て中止となった。年2回の社会見学(日帰りバス旅行)等の外出研修も中止したが、散歩などの屋外活動や地域のクリーン作戦等の参加により近隣住民との交流等から社会参加の促進に努めた。

#### (3) 利用者及び保護者との面談等の実施

○例年4月に開催している保護者会をはじめ、9月及び3月の個人面談は新型コロナウイルス感染拡大防止に努め実施した。

また、夏季休暇、年末年始休暇前に開催していた保護者参加の行事(暑気払い、忘年会など)は中止した。

#### (4) PR活動の実施

○3月に蓮田駅西口行政センターオープンギャラリーにおいて「蓮田はなみずき作業所活動紹介展」を開催した。また、各種イベントなどは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、蓮田市役所をはじめ近隣の特別支援学校等関係各所に広報誌「はなみずき通信(季刊号)」を配布した。

#### (5) 蓮田はなみずき作業所の建替え

○施設の建替えに向け、蓮田市との話し合いを重ね、より利用しやすい施設が年度末に完成した。

障害福祉サービスや介護保険サービス等の事業所として、ホームヘルパーを派遣した。

- ・ホームヘルパー人員:常勤2人、登録ホームヘルパー15人
- ・ホームヘルパー派遣状況 ※ ( ) は前年度

障害福祉サービス等利用者数

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
13人(11人)	12人(13人)	25人(24人)	2,066回(1,878回)	3,545時間(3,520時間)

# 介護保険サービス等利用者数

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
11人(12人)	12人(11人)	23人(23人)	1,646回(2,093回)	2,303時間(2,907時間)

#### ○内容

- (1) 事業の拡充に向けたサービス提供体制の強化 責任ある事業の実施に向けサービス提供体制の 強化に努める。
- (2) 人材 (ホームヘルパー) の確保

社協だよりやホームページ、又は蓮田市広報な どを活用し、積極的に登録ホームヘルパーの募集 を行う。

(3) 研修への参加や実施

各種説明会や研修会、在宅医療・介護関係者連 携会議等の参加、職場内研修を行い、情報収集や 共有、研鑽に努める。

- 4 次期蓮田市地域福祉活動計画の策定
- ○目的

地域福祉活動計画2018が令和4年度末で終 了することから令和5年度からの新たな行動指針 として計画の策定を行う。

○内容

計画の作成に当たっては、蓮田市地域福祉計画 と連携し、かつ補完しながら活動の充実や推進に 向けた取り組みを定め、各施策の推進を図る。

- (1) 事業の拡充に向けたサービス提供体制の強化
  - ○積極的な新規利用者の獲得に努めた結果、障害福祉サービス等で12人の新規利用者を受 け入れた。
  - ○利用者それぞれの支援計画に基づき、関係機関と連携し、サービスを提供した。
- (2) 人材(ホームヘルパー) の確保
  - ○社協だよりや蓮田市広報で登録ホームヘルパーの募集案内を掲載した結果、1人を採用し
  - ○常時、ホームページにも登録ホームヘルパー募集案内を掲載した。
- (3) 研修への参加や実施
  - ○蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護関係者研修会にzoomで参加した。
  - ○毎月、ヘルパー定例会を開催し、情報の共有やサービス提供の確認、研修を行った。

地域福祉活動の充実に向けた取り組みを推進するため、令和5年度から5年間の活動指針とな る「蓮田市地域福祉活動計画2023」を策定した。基本理念を『互いに支え合う 地域共生社会 の実現』とし、「第3期蓮田市地域福祉計画」と連携、かつ補完しながら地域福祉活動の推進を 図る。

(策定の経過)

令和4年10月 第1回地域福祉委員会の開催

11月 関係団体等への意見聴取

社会福祉法人連絡協議会における協議

12月 原案の作成並びに蓮田市との協議

第2回地域福祉委員会の開催(諮問)

令和5年 2月 原案の修正並びに蓮田市との協議 第3回地域福祉委員会の開催(答申)

3月 理事会・評議員会の開催

蓮田市地域福祉活動計画2023の策定

# Ⅲ. 事業推進の視点と事業項目

連田市社会福祉協議会地域福祉活動計画2018に基づき令和4年度事業を実施した。				
事業の概要	事業の結果または成果			
1. みんなで支え、育む地域づくり				
(1) 福祉意識・人権意識の向上	(1) 福祉意識・人権意識の向上			

①福祉教育の推進

教育委員会や教員、ボランティアグループ、社 会福祉法人等と連携し、小学校や中学校、高等学

- ①福祉教育の推進
- 1. 福祉教育の充実

校等の福祉教育の充実に努める。また、福祉教育 に関する情報交換会を開催し、各関係団体の連携 を深める。

小中学生作文コンクール (埼玉県社会福祉協議 会主催) の募集を積極的に働きかける。 ○ボランティアグループや福祉団体と連携し市内小中学校、高等学校での福祉体験学習に協力 した。

No.	学校名	内 容
1	蓮田南小学校(4学年)	
	令和4年9月20日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう
	令和4年10月19日(水)	点訳(点字)を学ぼう
	令和4年10月26日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
2	蓮田北小学校(4学年)	
	令和4年11月15日(火)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
	令和4年11月17日(木)	点訳(点字)を学ぼう
3	平野小学校(4学年)	
	令和4年10月26日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう
	令和4年11月4日(金)	点訳(点字)を学ぼう
	令和4年11月10日(木)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
4	黒浜小学校(4学年)	
	令和4年9月29日(木)	点訳(点字)を学ぼう
	令和4年10月20日(木)	車いす体験と介助方法を学ぼう
	令和4年11月4日(金)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
5	蓮田中央小学校(4学年)	
	令和4年11月7日(月)	車いす体験と介助方法を学ぼう
	令和4年11月8日(火)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
	令和4年11月9日(水)	点訳(点字)を学ぼう
6	黒浜西小学校(4学年)	
	令和4年9月16日(金)	車いす体験と介助方法を学ぼう
	令和4年10月5日(水)	点訳(点字)を学ぼう
	令和4年10月12日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
7	黒浜南小学校(4学年)	
	令和4年10月6日(木)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
	令和4年10月14日(金)	点訳(点字)を学ぼう
8	黒浜北小学校(4学年)	
	令和4年11月18日(金)	車いす体験と介助方法を学ぼう

9	蓮田中学校 (2学年)	
	令和4年7月6日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
10	平野中学校(2学年)	
	令和4年9月29日(木)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
	令和4年10月27日(木)	点訳(点字)を学ぼう
	令和4年11月1日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう
11	黒浜中学校(2学年)	
	令和4年7月4日(月)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
12	蓮田南中学校(2学年)	
	令和4年9月28日(水)	地域福祉に関するお話し
	令和4年10月5日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう
13	黒浜西中学校(2学年)	
	令和4年7月13日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
14	蓮田松韻高等学校 (希望者)	
	令和4年12月2日(金)	地域福祉に関するお話し
	令和4年12月5日(月)	地域福祉に関するお話し

- ○福祉教育体験学習の理解を深めるための補助教材として、各種リーフレットを作成し、市 内小中学校等へ配布した。
- ○福祉教育体験学習の理解を深めるため、授業導入時に使用するパネルを作成した。
- 2. 福祉教育に関する情報交換会の開催
  - ○福祉体験学習の周知と理解を深めるため福祉教育情報交換会を開催した。
  - ○福祉教育情報交換会
    - ・第1回福祉教育に関する情報交換会

実施日:令和4年6月26日(火)

場所: 蓮田市総合文化会館ハストピア ギャラリー

対象:ボランティアグループ、福祉団体、市内小中高等学校担当教員、教育委員会

・第2回福祉教育に関する情報交換会 実施日:令和5年2月16日(木)

場所:ふれあい福祉センター

対象:ボランティアグループ、福祉団体、教育委員会

○福祉教育ボランティア連絡会

実施日:令和5年3月16日(木)

場所:ふれあい福祉センター

対象:福祉教育ボランティア14人

3. 小中学生作文コンクールの募集

# ②福祉まつり(福祉の市)の開催

福祉団体などの社会参加の場の提供と、市民が 地域福祉に関する理解を深められるよう「福祉の 市」として「やさしさいきいきフェスティバル」 を蓮田市と協働して適切なイベント運営を行う。

#### ③障害者週間事業

蓮田市及び蓮田市身体障害者福祉会と事業内容を協議し、より広く周知が行えるよう啓発事業を 実施する。

④ ふれあいランド(蓮田市障がい者(児)) スポーツ大会

障害のある人もない人も一緒にスポーツが楽し めるよう実行委員会に参画する。

- (2) 交流の機会と場の充実
- ①ふれあい・いきいきサロン支援事業 地域で暮らす高齢者や地域住民が協力して実施

- ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催者(埼玉県社会福祉協議会)により中止となった。
- 4. 福祉教育ボランティアの養成
  - ○福祉教育体験学習を継続かつ安定して提供できるよう、人材確保のためボランティア養成講座を開催し、修了後にボランティアとして活動した。
  - ○福祉教育ボランティア養成講座(修了者14人)

実施日:令和4年8月22日(月)、24日(水)、29日(月)

場所:ふれあいセンター

対象:市内在住で、修了後福祉教育ボランティアとして活動していただけるかた

- ②福祉まつり(福祉の市)の開催
  - ○やさしさいきいきフェスティバルの事務局として参画する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

#### ③障害者週間事業

- ○令和4年11月23日開催の「うたやの森フェスティバル」に参加し、障害者週間の啓発活動と市内障害者施設のPR (施設の紹介、自主製品販売など)を実施した。
- ④ふれあいランド(蓮田市障がい者(児))スポーツ大会 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
- (2) 交流の機会と場の充実
- ① ふれあい・いきいきサロン支援事業
  - 1. PR活動の実施

する活動であり、誰もが無理なく気兼ねなく参加 できる集いの場として、より参加しやすいサロン の運営を支援する。

- ○「社協だより」やホームページなどでサロン活動の周知を行った。
- 2. 情報交換会(連絡会)の開催
  - ○ふれあい・いきいきサロンの情報交換や交流を目的に連絡会を開催した。
    - ・第1回ふれあい・いきいきサロン連絡会

実施日:令和4年10月28日(金)

場所:蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム、スタジオ1

・第2回ふれあい・いきいきサロン連絡会

実施日:令和5年2月17日(金)

場所: 蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム

- 3. 安定したサロン運営の支援
  - ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策の情報提供や活動資金の助成等安全かつ適切なサロン運営実施のため、必要に応じた支援を実施するとともに、定期的にサロンを訪問した。
- ○34サロン(全体:39サロン)へ運営費を助成した(新型コロナウイルス感染拡大防止により、通常の開催ができなかったサロン等に返還を依頼した)。
  - ・サロン参加者総数:20,980人(13,171人)※( )は前年度
  - ・サロン実施地区別数

蓮田地区 14ヵ所

黒浜地区 16ヵ所

閏戸・平野地区 9ヵ所

②在宅介護者の集い事業

- ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
- (3) 地域コミュニティの活動促進
- ①敬老会実施の支援
  - ○敬老会本部会議を解散し、令和4年度の中止を決定した。

(3) 地域コミュニティの活動促進

業を企画し内容の充実を図る。

②在宅介護者の集い事業

①敬老会実施の支援

蓮田市と協働し地域敬老会事業を支援する。

事業の概要

高齢者施設などと連携した事業や、魅力ある事

事業の結果または成果

- 2. 助け合い、支えあい活動が活発な地域づくり
- (1) ボランティア・地域リーダーの育成
- ①ボランティア活動の支援

ボランティア活動が活発に行われるよう、定期 的なボランティアグループ連絡協議会を開催する など活動支援を行う。

また、地域ボランティア講座を開催し、広くボランティア活動の参加を募る。

- (1) ボランティア・地域リーダーの育成
- ①ボランティア活動の支援
  - ○夏期ボランティア体験プログラム

子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラム「夏のボランティア体験&サマースクール2021を開催した。

実施期間:令和4年7月21日(木)から8月19日(金)

参加者:135人

	プログラム名	協力団体	参加者数
ボ	ものづくり教室	まろにえ会	9人

ラ	劇団「ももたろう」	劇団さいのこ、特別養護老人ホーム吾亦紅	7人
ンテ	いきいきアート・クラブ教室	アート・クラブ	10人
1	点字教室 全2回	点訳グループ「ともしび」	9人
ア体	手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会、手話 蓮の実会	12人
験	ぬいぐるみ教室	布の絵本さくらんぼ文庫	4人
サ	声の便り教室 全2回	蓮田市声のグループいずみ	5人
マー	傾聴ボランティア	蓮田傾聴グループ「さくら」	10人
ス	国立病院機構 東埼玉病院	国立病院機構 東埼玉病院	26人
クー	おはなしボランティア 全2回	蓮田おはなしの会	3人
ル	蓮田よつば病院	蓮田よつば病院	10人
	蓮田はなみずき作業所 全2日間	蓮田はなみずき作業所	4人
	花星こども園 全3日間	花星こども園	6人
	はすだ保育園	はすだ保育園	6人
	学童保育所 全2日間	中央学童保育所第1・2、第3・4	4人
	太陽の里大地	障害者支援施設 大地	10人

# ○ボランティアセンターの運営

「ボランティアセンターだより」を年4回発行し情報発信を行った。 ボランティア派遣依頼者とボランティアのマッチングを行った。

# 相談派遣及び登録状況

相談件数	135件	登録グループ	18団体、341人
派遣件数	(福祉施設等への派遣)	個人ボランティア	18人
//////////////////////////////////////	60件	特技ボランティア	17団体(個人含む)、129人

# ○ボランティアの養成と研修

- ・地域ボランティア講座の開催(再掲)
- ・夏のボランティア体験&サマースクール2022 (再掲)

- (2) 地域活動・ボランティア活動の推進
- ①はすだ地域支えあいサービス事業 社協の登録ボランティア(協助会員)が、高齢 世帯などに日常生活のちょっとした困りごとのお 手伝いを行う。

②生活支援体制整備事業(蓮田市より委託) 生活支援コーディネーターを配置し、地域の状

- ・福祉教育ボランティア養成講座(再掲)
- ・ 蓮田市点訳グループ「ともしび」による点訳講習会、蓮田市声のグループいずみによる音声訳講習会を開催した。点訳講習会は3人、音声訳講習会は5人修了することができた。
- ○ボランティアグループ連絡協議会の開催
  - ・第1回ボランティアグループ連絡協議会

実施日:令和4年8月26日(金)

対象:登録ボランティアグループ18団体の代表者

・第2回ボランティアグループ連絡協議会

実施日:令和5年2月16日(木)

対象:登録ボランティアグループ18団体の代表者

- ○ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「賠償責任」に備えてボランティア保険申込手続きを行った。
- (2) 地域活動・ボランティア活動の推進
- ①はすだ地域支えあいサービス事業(社協会員世帯サービス)
  - ○高齢者世帯等へ協助会員が掃除や買物等のサービスを提供し、日常生活を支援した。 協助会員の活動謝礼に「蓮田市内共通お買い物券」を利用し地域経済の貢献に努めた。
  - ○利用会員の意向調査を実施した。
  - ○協助会員連絡会・研修会等を開催した。

実施日:令和4年6月30日(木)、令和4年10月13日(木)

令和5年1月30日(月)

- ○退会協助会員に感謝状を贈呈した。
- ○要綱変更を行い、キャンセル料について明記した。

登録派遣状況 ※ ( ) は前年度

利用会員	59世帯 (71世帯)
協助会員	37人 (37人)
派遣回数	262回 (216回)

②生活支援体制整備事業 (蓮田市より委託)

生活支援体制整備事業を受託し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら事業を実施

況や課題の把握、生活支援の担い手の養成、サービスの開発、関係者間のネットワーク構築に取り組む。

- ③社会福祉法人連絡協議会の開催 定期的に協議会を開催し、市内の社会福祉法人との情報共有や協議を行う。
- (3) 見守りネットワークの充実
- ①ひとり暮らし高齢者等見守り事業

社協の登録ボランティア(見守り協力員)と民生委員が、ひとり暮らしなどの高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に生活できるよう見守り訪問する。

した。

- ○生活支援コーディネーターの設置
  - ・地区担当生活支援コーディネーターが市内の中学校5地区の協議体運営を支援した。
  - ・地区協議体では地区ごとの特性をふまえた地域活動を実施した。
- ○ネットワークの構築
  - ・蓮田市、関係機関等と情報や課題を共有しネットワークの構築を図った。
  - ・地域ケア会議(自立支援型、課題抽出型)、協議体の集い等に参画、各種研修会等に出席した。
- ○地域福祉の担い手養成
  - ・地域で活動するボランティアの養成やスキルアップのため、1月に地域ボランティア講座を開催した。(参加者:24人)
  - ・地域ボランティア講座を通じてボランティア育成、活動者へのフォローアップを図った。
- ③社会福祉法人連絡協議会の開催
  - ○第1回蓮田市社会福祉法人連絡協議会

実施日:令和4年7月15日(金)

参加:市内社会福祉法人4法人及び市福祉課

○第2回蓮田市社会福祉法人連絡協議会

実施日:令和4年11月21日(月)

参加:市内社会福祉法人7法人及び市福祉課

- (3) 見守りネットワークの充実
- ①ひとり暮らし高齢者等見守り事業(社協会員世帯サービス)
  - ○見守り訪問回数:月2回
    - ·民生委員:毎月10日前後
    - ・見守り協力員:第3水曜日又は第3木曜日
  - ○民生委員と見守り協力員の連絡会を開催した。

実施日:令和4年5月16日(月)、令和4年9月14日(水)、令和5年2月8日(水)

○退会見守り協力員に感謝状を贈呈した。

登録派遣状況 ※()は前年度

#### (4) 災害時対策の推進

①災害ボランティアセンター事業

蓮田市内で甚大な災害が発生し、市民の被災状況を考慮し被災者への支援が必要であると認められる時、蓮田市と協働して災害ボランティアセンター設置、運営を行います。また、災害が発生した際に災害ボランティアセンターを円滑に運営できるように訓練を行う。

見守り協力員	3 4 人	(30人)
協力民生委員	28人	(26人)
利用世帯	4 4 世帯	(41世帯)
延べ訪問回数	919回	(785回)

#### (4) 災害時対策の推進

- ①災害ボランティアセンター事業
  - ○災害ボランティアセンターの周知
    - ・みんなの福祉やホームページにおいて登録の周知を図った。 (災害ボランティア登録状況:個人14人)
  - ○災害時初動訓練
    - ・発生時の迅速な対応を目的に災害ボランティアセンター開設・運営の前段の災害時初動訓練を実施した。

事業の結果または成果

実施日:令和5年3月14日(火)

事業の概要

# 3. 安心して暮らせる地域づくり

- (1) 情報提供の充実
- ①広報啓発活動

社協だより「みんなの福祉」やホームページ等により常に更新された情報の発信や情報公開を行う。

- (2) 相談体制の充実
- ①蓮田市障がい者就労支援センター事業(蓮田市より委託)

障がい者が就労し、地域で自立した生活を送れるよう就労先企業や生活支援センター、就労支援機関など関係団体と連携を図り、就職や就労継続のための支援を行う。

#### (1)情報提供の充実

- ①広報啓発活動
  - ○社協だより「みんなの福祉」を発行し、情報発信を行った。
    - ・発行月:5月、9月、1月(自治会の協力により配布)
  - ○ホームページをリニューアルし、スマートフォンやタブレットでも閲覧しやすくするとともに、随時情報を更新し最新の情報提供に努めた。
    - URL https://www.hasudasisyakyou.or.jp
- (2) 相談体制の充実
- ①蓮田市障がい者就労支援センター事業
  - ○障がい者の就労や就労継続に向けて関係機関と連携して支援を行うと共に、障がい者の雇用促進に向けて取り組んだ。

#### 登録者数

	登録者	119人	就労者 (登録者の内)		102人
内	身体障がい者	14人	内	身体障がい者	12人
	知的障がい者	41人		知的障がい者	37人
訳	精神障がい者	64人	訳	精神障がい者	53人

相談支援件数:2,562件

#### ②心配ごと相談所の運営

広く市民の生活上の相談に応じてその福祉を図ることを目的に、心配ごと相談所を運営する。

#### ③生活援護活動への取組

相談者が抱える問題に対し、生活困窮者自立相談支援機関と連携し、福祉資金や生活福祉資金の貸付、彩の国あんしんセーフティネット事業等の取組を通じて解決に向けた支援につなげる。

#### (3) 権利擁護の推進

①あんしんサポートねっと事業(日常生活自立支援事業)

一人で判断することに不安のある高齢者や障がい者が、安心した日常生活を送れるよう専門員を配置するとともに、社協へ登録した生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行う。

電話発信	電話受信	来所	職場訪問	関係機関訪問	家庭訪問	その他
699件	1140件	104件	314件	95件	27件	183件

- ○障がい者就労支援センター便りを発行し、登録者及び就労先企業や関係機関へ配布した。
- ○関係会議や研修に出席し、機関連携や相談援助技術の向上に努めた。

(特別支援学校等支援会議、埼葛北地区地域自立支援協議会関係会議等)

- ○勤務調査票・現況調査票を四半期に一度実施し、登録者の状況把握を行った。
- ○地域企業の障害者雇用や新型コロナウイルス感染拡大防止に関する相談に応じた。

# ②心配ごと相談所の運営

- ○市民の悩みごとや心配ごとの相談に応じた。
  - ・相談日:毎月第3月曜日午前9時から正午(ふれあい福祉センター相談室)
  - •相談員:2人(民生委員)
  - 相談件数: 6件

(各種相談窓口の増加と相談件数の減少により令和4年11月末日をもって終了)

#### ③生活援護活動への取組

- ○福祉資金等の貸付等
  - 生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業事務の一部を受託し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により収入が減少した世帯への支援を行った。

貸付件数:54件 18,200,000円 (特例貸付等含む)

(特例貸付は令和4年9月をもって終了。令和2年3月からの特例貸付緊急小口資金、総合支援資金の総貸付件数:1,127件 447,080,000円)

・ 蓮田市社会福祉協議会福祉資金貸付事業 蓮田市社会福祉協議会福祉資金貸付規程に基づき一時的に困窮している世帯へ資金を 貸し付けた。

貸付件数: 29件 598,000円

- ○彩の国あんしんセーフティネット事業
  - ・彩の国安心セーフティネット事業より食料品の提供を受けた。

#### (3) 権利擁護の推進

- ①あんしんサポートねっと事業 (日常生活自立支援業)
  - ○埼玉県社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業「あんしんサポートねっと」の運営を受託した。
    - ·利用者8人、専門員4人、生活支援員2人
  - ○研究協議会の開催

実施日:令和5年2月14日(火)

内 容・「日常生活自立支援事業」と「法人後見事業」について(講義)

- ・「障害福祉サービスの基礎知識」(生活支援員専門研修教材の視聴)
- •情報交換他

#### ②法人後見事業(重点事業1、再掲)

- (4)福祉サービスの充実
- ①蓮田はなみずき作業所運営事業(重点事業2、再掲)
- ②ホームヘルパー派遣事業(重点事業3、再掲)
- ③紙おむつ支給事業

蓮田市に居住する社協会員世帯で在宅高齢者及び障がい者(児)対して紙おむつを支給することにより、本人及び介護者の精神的、経済的負担を軽減し、在宅での介護を支援する。

#### ④ひとり親家庭等への激励事業

住民税非課税世帯のひとり親家庭等に向けて小中学校への入学祝い金を贈呈する。また高校等に通っている子までを養育する住民税非課税世帯に歳末たすけあい運動(共同募金)による歳末援護金の贈呈を行う。

#### ⑤福祉団体への活動支援

福祉団体の活動支援として交付規程に基づき、 申請を希望する団体に当該年度予算の範囲内で補助金及び助成金を交付する。

蓮田市身体障害者福祉会、蓮田市母子福祉会、 蓮田市青年学級ふれあい会の事務局として、引き 続き団体の活動を支援する。

- ②成年後見事業(重点事業1、再掲)
- (4)福祉サービスの充実
- ①蓮田はなみずき作業所運営事業(重点事業2、再掲)
- ②ホームヘルパー派遣事業(重点事業3、再掲)
- ③紙おむつ支給事業(社協会員世帯サービス)
  - ○在宅介護の支援を目的に、年6回の宅配により紙おむつを支給した。

支給月	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
支給人数(人)	197	210	216	223	226	218	1, 290
支給枚数(枚)	13, 564	14, 554	15, 138	15, 486	15, 568	14, 920	89, 230

- ④ひとり親家庭等への激励事業
  - ○小中学校入学祝い金を贈呈した。また、歳末たすけあい運動では住民税非課税世帯に商品券を贈呈した。(後掲)
    - ・小中学校入学祝い金贈呈人数:7人(1人10,000円)

### ⑤福祉団体への活動支援

- ○福祉団体の事務局として運営に協力した。
  - 蓮田市身体障害者福祉会
  - 蓮田市母子福祉会
  - ・蓮田市青年学級ふれあい会
- ○関係福祉団体等への支援活動
  - ・次の社会福祉団体へ補助金を交付した。

団体名	金額	団体名	金額
蓮田市身体障害者福祉会	900,000円	蓮田市聴覚障害者協会	300,000円
蓮田市母子福祉会	500,000円	蓮田市手をつなぐ親の会	300,000円
蓮田市青年学級ふれあい会	200,000円	蓮田市里親会	23,000円
かもめ家族会	200,000円	蓮田市遺族会	207,000円

#### ○事業活動費の助成

・次の社会福祉団体等へ事業活動費を助成した。

No.	団体名	金額
1	介護ボランティア あい	20,000円
2	まろにえ会	30,000円

# ⑥歳末たすけあい運動

市内在住の低所得者、高齢者や障害者へ支援、 助成を継続する。支援内容については福祉制度や 社協事業と調整しながら見直しを図り、総務委員 会に諮問し決定する。

# (5) 快適で魅力あるまちづくりの推進 ①車いす短期貸出事業

3	ゆずりっこ	15,000円
4	蓮田傾聴グループ「さくら」	20,000円
5	アート・クラブ	30,000円
6	蓮田おはなしの会	30,000円
7	蓮田市点訳グループ「ともしび」	29, 590円
8	蓮田市声のグループ いずみ	30,000円
9	市民の健康を考える会「ヒオウギ」	30,000円
10	蓮田市手話通訳問題研究会「蓮の実会」	30,000円
11	劇団さいのこ	30,000円
	合計	294, 590円

#### ⑥歳末たすけあい運動

○総務委員会(7月19日(火))において、歳末たすけあい運動の援護方針を 決定し、下記の事業を実施した。

事業内容	件数	金額
≪歳末援護事業≫ 平成16年4月2日以降生まれの子を養育している世帯全員が非課税または、特例貸付緊急小口資金、総合支援資金を利用した世帯に商品券を贈呈した。	42件	420,000円
≪歳末援護品贈呈事業≫ 在宅で介護を受け必要とするかたに紙おむつを贈呈した。	323件	919,660円
≪民生委員・児童委員協議会慰問支援事業≫ ①寝たきり高齢者等の介護者慰問(介護者への手紙配布) ②歳末慰問(ひとり暮らし高齢者への手紙配布)	① 42人 ②1139人	50,000円
≪共同募金運動周知事業≫ 歳末たすけあい運動(共同募金運動)を広く周知するため、 ホームページを充実させる。		181, 500円
≪福祉教育推進事業≫ 市内小中学生の福祉体験事業を充実させる。		48,400円
《事務経費》 郵送料、印刷費等		186, 947円
合計		1,806,507円

- (5) 快適で魅力あるまちづくりの推進
- ①車いす短期貸出事業(社協会員世帯サービス)(貸出期間は最長1ヵ月)

外出の際に車いすを必要とするかたの社会参加のために車いすの貸出を行う。

②福祉車両貸出事業

外出の際に福祉車両を必要とするかたの社会参加のために福祉車両の貸出を行う。

- ○在宅介護の支援等を目的に車いすの貸出を行った。
  - ・件数:51件(延べ534日)
- ②福祉車両貸出事業(社協会員世帯サービス)
  - ○車いすを利用する高齢者や障がい者の外出支援を目的に福祉車両の貸出を行った。
    - ・件数:リフト付き自動車19件 スロープ付軽自動車89件

	1117	_	I mm	
ш	77.	$\sigma$	THII.	HH
⇉	垂	(/)	<b>THE T</b>	77
→-	$\sim$	v /	1490	要

#### 事業の結果または成果

#### 4. 法人の適切な運営

- (1) 社会福祉協議会の適正かつ効果的な事業運営
- ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設 適正かつ効果的な事業運営に向け、必要に応じ 各会議を開催し、市民に向けて情報提供を行う。
- (1) 社会福祉協議会の適正かつ効果的な事業運営
- ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開催
  - ○理事会の開催(現員15人)

開催日(出席者)	付議事項	結果
令和4年5月27日(金)	≪蓮田市社会福祉協議会関係≫	
理事12人、監事1人	1. 令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について	承認
	2. 第19期評議員候補者の推薦について	可決
	3. 評議員選任・解任委員会の開催議決について	可決
	4. 第20期役員候補者の一部推薦について	可決
	5. 評議員会の開催議決について	可決
	6. 第三者委員の選任について	同意
	7. 蓮田市社会福祉協議会蓮田はなみずき作業所運営規程の 一部変更について	承認
令和4年6月17日(金)	1. 会長の選出について	可決
理事14人、監事1人	2. 常設委員会委員の選任について	同意
	3. 心配ごと相談所の運営について	可決
令和4年12月1日(木) 理事14人、監事2人	1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 給与等に関する規則の一部変更について	可決
	2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 心配ごと相談所設置及び運営規定の廃止について	可決
	3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 会長の報酬及び役員等の費用弁償に関する規定の一部変更について	承認
	4. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 指定訪問介護事業 所運営規程の一部変更について	可決
	5. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 訪問介護相当サービス事業所運営規程の一部変更について	可決

	6. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 居宅介護等事業所 運営規程の一部変更について	可決
令和5年1月12日(木)	1. 第19期評議員候補者の一部推薦について	可決
理事15人、監事1人	2. 評議員選任・解任委員会の開催決議について	可決
	3. 第20期役員候補者の一部推薦について	可決
	4. 常設委員会委員の選出について	可決
	5. 第三者委員の選任について	可決
	6. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会会長の報酬及び役員等の費用弁償に関する規定の一部変更について	可決
	7. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 定款の一部変更について	可決
	8. 評議員会の開催決議について	可決
令和5年3月15日(水)	1. 副会長の選出について	可決
理事13人、監事2人	2. 蓮田市地域福祉活動計画2023 (案) について	可決
	3. 令和5年度事業計画(案)について	同意
	4. 令和5年度収支予算(案)について	同意
	5. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 職員就業規則の一部変更について	可決
	6. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 定年等に関する規 則について	可決
	7. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 給与等に関する規則の一部変更について	可決
	8. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 嘱託職員就業規則の一部変更について	可決
	9. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 短時間労働者就業規則の一部変更について	可決
	10. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 経理規程の一部変更について	可決
	11. 契約の締結について	可決
	12. 社協の保険「役員等賠償補償」の継続加入について	可決
	13. 評議員会の開催決議について	可決
○評議員会の開催	(租員35人)	

○評議員会の開催(現員35人)

開催日 (出席者)	付議事項	結果
令和4年6月14日(火)	1. 令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について	承認
29人	2. 第20期役員の一部選任について	選任
令和5年1月27日(金)	1. 第20期役員の一部選任について	選任
31人	2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 会長の報酬及び役員等の費用弁償に関する規定の一部変更について	可決
	3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 定款の一部変更について	可決
令和5年3月23日(木)	1. 令和5年度事業計画(案)について	承認
24人	2. 令和5年度収支予算(案)について	承認
	3. 蓮田市地域福祉活動計画2023について	報告

○監事会の開催(現員2人) 令和4年5月19日(木) 出席2人

令和3年度事業報告及び収支について監査を行った。

○常設委員会の開催

総務委員会(現員19人)

開催日(出席者)	付議事項	結果
令和4年7月19日(火)	1. 令和4年度共同募金運動について	協議のみ
18人	2. 令和4年度歳末助けあい運動援護方針について	承認・答申
	3. 令和4年度会員募集状況について	報告
令和5年1月31日(火)	1. 副委員長の選任について	承認
17人	2. 令和4年度会員募集運動及び共同募金運動について	報告
	3. 令和5年度会員募集及び共同募金運動について	承認・答申
	4. 令和5年度社協だよりの配布について	承認

# 地域福祉委員会(現員19人)

開催日 (出席者)	付議事項	結果
令和4年10月19日(水)	1. 次期蓮田市地域福祉活動計画について	承認
15人	名称「蓮田市地域福祉活動計画2023」計画期間5年	
令和4年12月16日(金)	1. 蓮田市地域福祉活動計画2023 (案) について	諮問·承認
17人		
令和5年2月20日(月)	1. 委員長の選任について	選任

# ②会員加入の促進

自治連合会と協力して会費の趣旨の理解を促進 し、会員増加を目指すとともに、役員を中心とし て地域の特別会員の開拓に努める。

### ③共同募金運動の促進

自治連合会や民生委員・児童委員協議会と協力 し、募金の更なる推進に努める。

④各種基金の適切な管理

安定した財源確保のため、適正な基金管理に取り組む。

- ⑤次期蓮田市地域福祉活動計画の策定(重点事業 4、再掲)
- ⑥ふれあい福祉センターの管理

2. 蓮田市地域福祉活動計画2023 (案) について

承認•答申

#### ○評議員選任・解任委員会の開催 (現員4人)

開催日 (出席者)	付議事項	結果		
令和4年6月2日(木) 4人	1. 第19期評議員の選任について	選任		
令和5年1月17日(火) 4人	1. 第19期評議員の一部選任について	選任		

#### 第三者委員会

• 開催回数

開催なし

• 苦情受付件数

10件(第三者委員対応なし)

#### ②会員加入の促進

14人

自治会の協力を得て4月から5月に会員募集運動を実施した。また、市内の企業や事業所を訪問し特別会員の加入を依頼した。

会員加入状況 ※( )は前年度

	加入件数		金額	
一般会員	8,620件	(9,478件)	4, 310, 650円	(4,649,802円)
協力会員	494件	(532件)	496,000円	(537, 500円)
特別会員	250 □	(313□)	1,250,000円	(1,565,000円)
(寄附扱い)	188件	(28件)	72,500円	(7,050円)
合計	9, 302件 250口	(10, 038件) (313口)	6, 129, 150円	(6, 759, 352円)

#### ③共同募金運動の促進

埼玉県共同募金会の受配者監査委員として常務理事が運営に参画した。また、埼玉県共同募金 会蓮田市支会として募金活動を行った。(埼玉県共同募金会蓮田市支会事業報告参照)

# ④各種基金の適切な管理

○年度末基金保有高

・はなみずき地域福祉基金 ・運営調整基金 ・修繕費積立金 ・周年事業積立金 17, 482, 528円 22, 183, 239円 19, 747, 769円 885, 675円

⑤次期蓮田市地域福祉活動計画の策定(重点事業4、再掲)

⑥ふれあい福祉センターの管理

地域団体やボランティア団体の活動を支援し、 蓮田市をはじめ関係団体との連携を強化し、地域 福祉サービスの拠点として管理を行う。

#### ⑦地域との連携推進

出前説明や地域座談会等を通じ、事業説明や情報発信を行い地域との連携を深める。

# ⑧行政機関等との連携推進

地域福祉の推進に向け蓮田市等関係機関との連携を強化し福祉サービスの充実を図る。

- 〇地域福祉サービスの拠点として会議室の貸出を行った (新型コロナウイルス感染拡大防止のため一時定員を縮小)。
  - ・貸出回数:249回(ボランティア246回、自治会3回)
- ○自治会やサロン等が行う事業に輪投げやテント、印刷機等の貸出を行った。

#### ⑦地域との連携推進

- ○蓮田市自治連合会との連絡調整
- ○蓮田市民生委員・児童委員協議会との連絡調整
- ○蓮田市コミュニティづくり推進協議会への参画
- ○埼玉県社会福祉協議会との連絡調整
- ○蓮田市社会福祉法人連絡協議会の開催
- ○その他
  - ·全国社会福祉大会 令和4年12月13日(火)
    - 【全国社会福祉大会会長表彰】

民生委員・児童委員功労者:1人

• 埼玉県社会福祉大会 令和4年11月2日(水)

【埼玉県知事表彰】

民生委員・児童委員:7人

【埼玉県社会福祉大会会長表彰】

民生委員・児童委員: 3人

社会福祉事業施設職員及び社会福祉団体関係者又は社会福祉事業従事者:3人

ボランティア団体:1団体 【埼玉県共同募金会会長表彰】

奉仕者:2人

優秀地区·団体:1団体

- ⑧行政機関等との連携推進
  - ○蓮田市との協働事業
    - ・障害者週間事業に事務局として参画
    - ・ふれあいランド実行委員会に事務局として参画(開催なし)
    - やさしさいきいきフェスティバルに事務局として参画(開催なし)
    - ・地域敬老会事業に事務局として参画(開催なし)
  - ○主な事業参加
    - ・生活支援体制整備事業「協議体」に参加
    - ・蓮田市地域福祉計画策定委員会に委員として参加
    - ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画へ委員として参加
    - ・蓮田市手話通訳者運営協議会へ委員として参加
    - ・蓮田市コミュニティづくり推進協議会へ役員として参加
  - ○蓮田市からの委託事業
    - ・生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター設置事業)
    - ・蓮田市障がい者就労支援センター事業